

經濟論叢

第 192 卷 第 4 号

論 文

ロバートソン『産業変動の研究』とマーシャル的伝統
 小 島 専 孝 1

査読付き論文

『サー・ハーキュリス・ラングリッシへの手紙』における
 バークの国家論・宗教論・歴史論
 —複合国家的視角からの分析— 貫 龍 太 21

ジョージ・バークリーの『受動的服従』に対する考察
 —ジョン・ロックの『統治二論』との関係を中心に—
 武 田 智 紀 47

食料価格上昇局面における家計消費とエンゲル係数
 —所得階層別の変化要因の分析—
 小嶋大造・大澤秀暁・村上太郎・福島宏祐・小池孝英 71

平成 30 年 11 月

京 都 大 学 経 済 学 会

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

	スティーブン・E・アイブンス	(学会委員)	田	中		彰
	秋田		千	葉	早	織
	砂川		アスリ	M・チ	ヨル	バ
	依田		徳	賀	芳	弘
	稲葉		西	田	祐	二
	岩本		西	山	慎	一
	宇仁		根	井	雅	弘
(評議員長)	江上	(学会委員)	長	谷	川	誠
(学会委員)	岡田		原	野	良	憲
(学会委員)	菊北		久	本	秀	愛
	草野		久	井	憲	二
	黒野		久	富	秀	夫
	高野		久	井	啓	樹
	小坂		藤	世	大	一
	佐々木	(監査委員)	松	大		徹
	澤田	(学主)	文	一		真
	塩島	(学会委員)	諸	徳		剛
	鳥地		安	克		裕
	本		矢	直		憲
	事		山	靖		洋
	松		山	純		強
	山口		遊			俊
	石		劉			樹
	澤		若			永
	竹		若			子
			渡			

—既刊目次—

第192巻 第3号

成生達彦教授退職記念號

献辞	文	世	一
論文			
計画的陳腐化・「下取り」と経済厚生	成生達彦・宇高淳郎・清野一治		
新規耐久財と補助製品の両市場独占	デイビッド・フラス		
プラットフォームとしての百貨店	鳥居昭夫		
Aggregative game における参入の非効率性に関するノート	大川隆夫・岡村 誠		
不確実な需要の下での価格戦略			
—ニュースベンダー・モデルにおける			
再販価格維持, 返品価格, リベート—	中山雄司		
振替価格設定のタイミングと水準の関係について	松井建二		
垂直取引における立地選択と社会厚生	李東俊		
価格—数量競争の段階数とベルトラン競争への収束	鈴木浩孝		

成生達彦 教授 略歴・業績目録

『経済論叢』投稿・執筆要領（抄）

2018年6月1日
京都大学経済学会委員会

1. 本誌通常号の「論文」には、本学会会員、および本学会評議員の推薦がある非会員が投稿することができる。本誌通常号の「研究ノート」、「書評」、「調査・サーベイ」には、本学会評議員、および本学会評議員の推薦がある者が投稿することができる。
2. 本学会会員の投稿料は無料とする。本学会評議員の推薦がある非会員が投稿者である場合は、投稿料を10,000円とする。但し、依頼原稿は投稿料を徴収しない。
3. 本誌通常号の「論文」に、本学会評議員・名誉会員以外の者から投稿があった場合は、レフェリー2名で審査を行う。但し、修士課程または博士後期課程に在籍する者の投稿論文は、論文執筆明細の指導教員の欄に署名がある場合に、レフェリー1名で審査を行う。レフェリー審査に基づき本学会委員会が掲載の可否〔(1)掲載可、(2)改訂の上、掲載可、(3)改訂の上、再審査、(4)掲載不可〕を決定する。また、レフェリー審査を受けた論文については、掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
4. 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、本学会の許諾が必要になる。
5. 本誌に掲載された論文等の全文をデータベース化し、京都大学図書館機構が運営する京都大学学術情報リポジトリ KURENAI に公開する。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。A4版横書き1ページ35字×30行で作成した投稿論文の電子ファイル一式（マイクロソフト・ワードによるもの。図表も電子ファイル化すること。）を電子メールの添付ファイルで、投稿者である責任著者が本学会に送付する。
7. 投稿者である責任著者は、本学会ホームページにある論文執筆明細をダウンロードし、論文執筆明細の電子ファイルを投稿論文の電子ファイル一式に添えて、電子メールの添付ファイルで本学会へ送付する。論文執筆明細には、日本語タイトルと氏名、英語タイトル、ローマ字表記氏名、所属機関、連絡先住所、電話番号、Eメールアドレス、および、投稿者が学生の場合は指導教員署名を記入すること。
8. 投稿論文の制限字数は下記のようにする。
『経済論叢』 論文：24,000字以内。
研究ノート：12,000字以内。
書評：8,000字以内。
調査・サーベイ：34,000字以内。
図版および表は1枚400字に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

以上

執筆者紹介（掲載順）

小島	専孝	京都大学大学院経済学研究科教授
貫龍	太	京都大学大学院経済学研究科 博士後期課程
武田	智紀	京都大学大学院経済学研究科 修士課程
小嶋	大造	京都大学経済研究所准教授
大澤	秀暁	財務省
村上	太郎	日本たばこ産業株式会社
福島	宏祐	財務省
小池	孝英	財務省

平成30年11月15日印刷
平成30年11月26日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

発行所

京都大学経済学会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

制作発売

京都大学学術出版会
606-8315 京都市左京区吉田近衛町69



9784814001880

ISBN978-4-8140-0188-0 C3333 ¥2380E

定価：本体 2380円(税別)



1923333023807

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 192, No. 4

November 2018

CONTENTS

General Article :

D. H. Robertson's *Study of Economic Fluctuation* and the Marshallian Tradition
..... Hirotaka KOJIMA

Refereed Article :

Burke's Thought on State, Religion and History in *Letter to Sir Hercules Langrishe*:
An Analysis from the Point of View of 'Composite States'
..... Ryuta NUKI

Some Considerations on *Passive Obedience* by George Berkeley:

With a Focus on the Relationship with *Two Treatises of Government*
by John Locke Tomoki TAKEDA

Household Consumption and Engel's Coefficient during the Periods of

Rising Food Prices: An Analysis of the Causes of Change by Income Groups
..... Daizo KOJIMA, Hideaki OSAWA, Taro MURAKAMI,
Kosuke FUKUSHIMA, Takahide KOIKE

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)